

令和2年度 第2回 福井県渋滞対策協議会

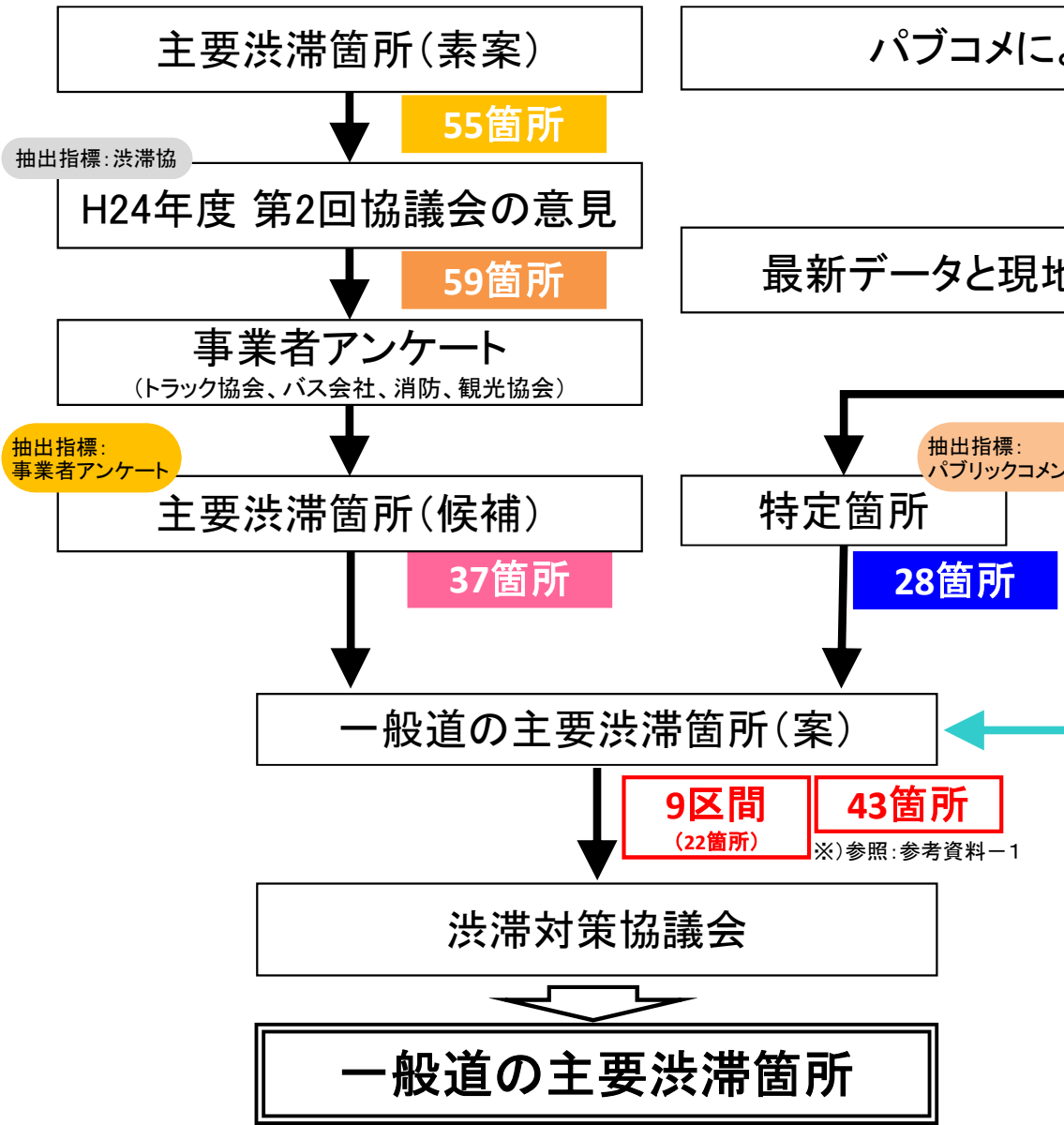
～渋滞対策済箇所モニタリング～

令和3年2月

1. 主要渋滞箇所の選定・解除(選定の流れ)

主要渋滞箇所の選定

- 主要渋滞箇所(素案)より、協議会の意見および事業者アンケートを踏まえて主要渋滞箇所(候補)を抽出した。
- パブリックコメントを実施し、主要渋滞箇所(候補)と追加意見箇所を加えて、主要渋滞箇所(一般道)を選定した。



集約区間の設定

交差点が連続し、区間として混雑している複数箇所を「区間」、その他を「箇所」と分類
 ・最新データと現地状況で渋滞の方向を勘案し、区間を設定

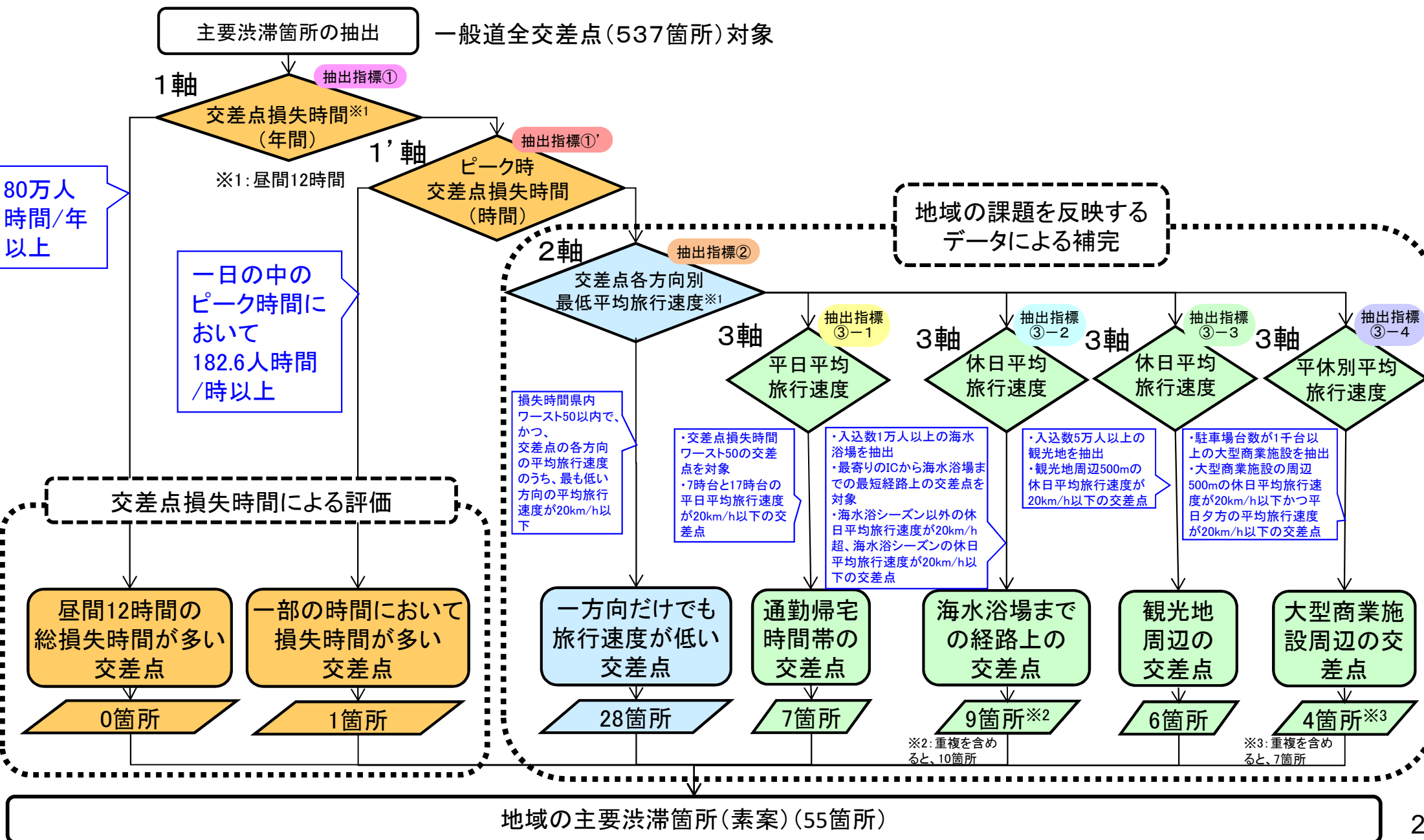
● : パブコメ実施時の渋滞箇所の候補
 ● : パブコメによる追加意見箇所
 ← : 渋滞方向

※) 参照: 参考資料-1

1. 主要渋滞箇所の選定・解除(交通データによる主要渋滞箇所(素案)の選定)

主要渋滞箇所(素案)の選定

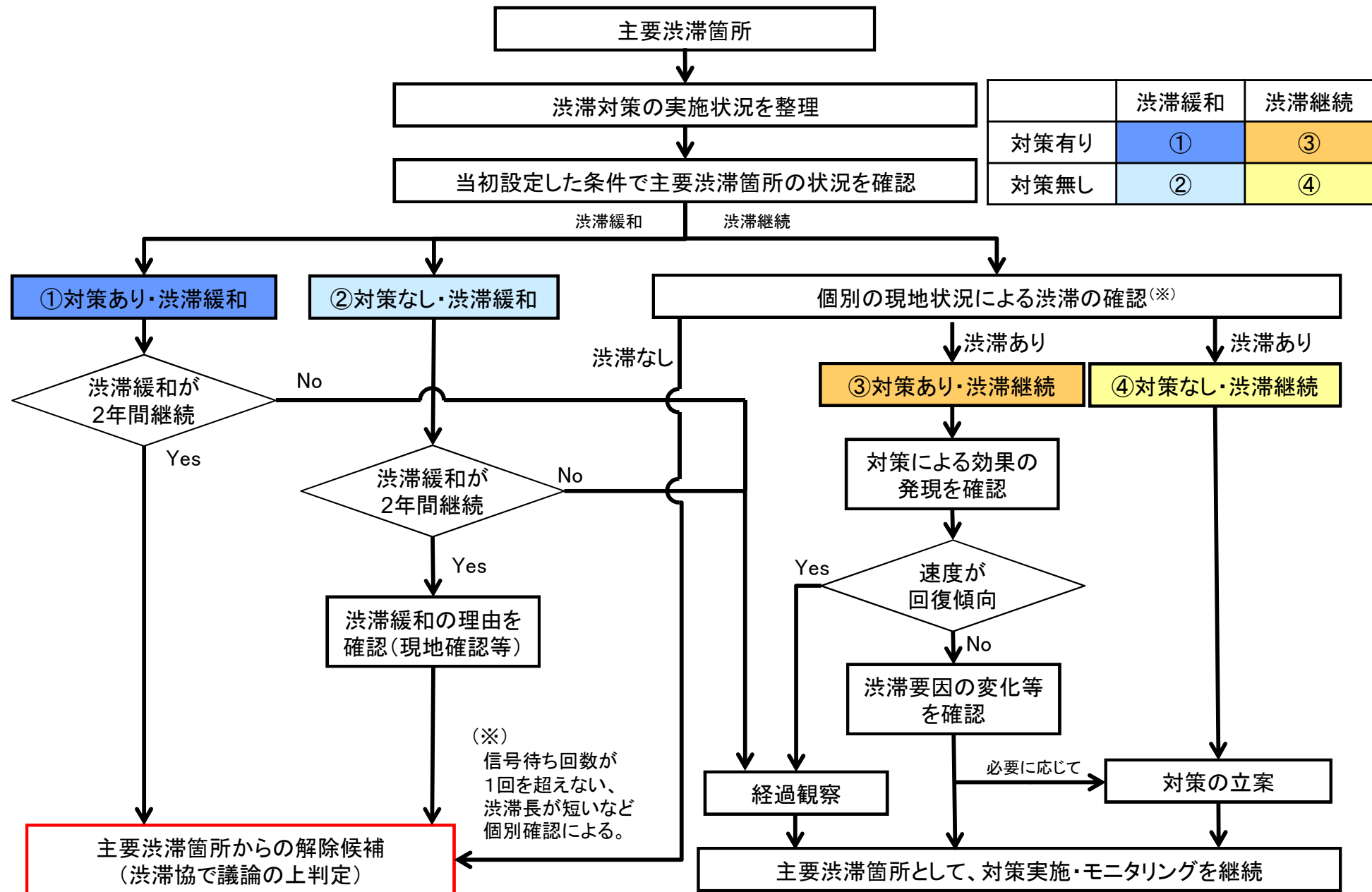
・ 各種交通データ(交差点損失時間、民間プローブデータ等)を用いて、主要渋滞箇所(一般道路)(素案)を選定した。



1. 主要渋滞箇所の選定・解除（解除の考え方）

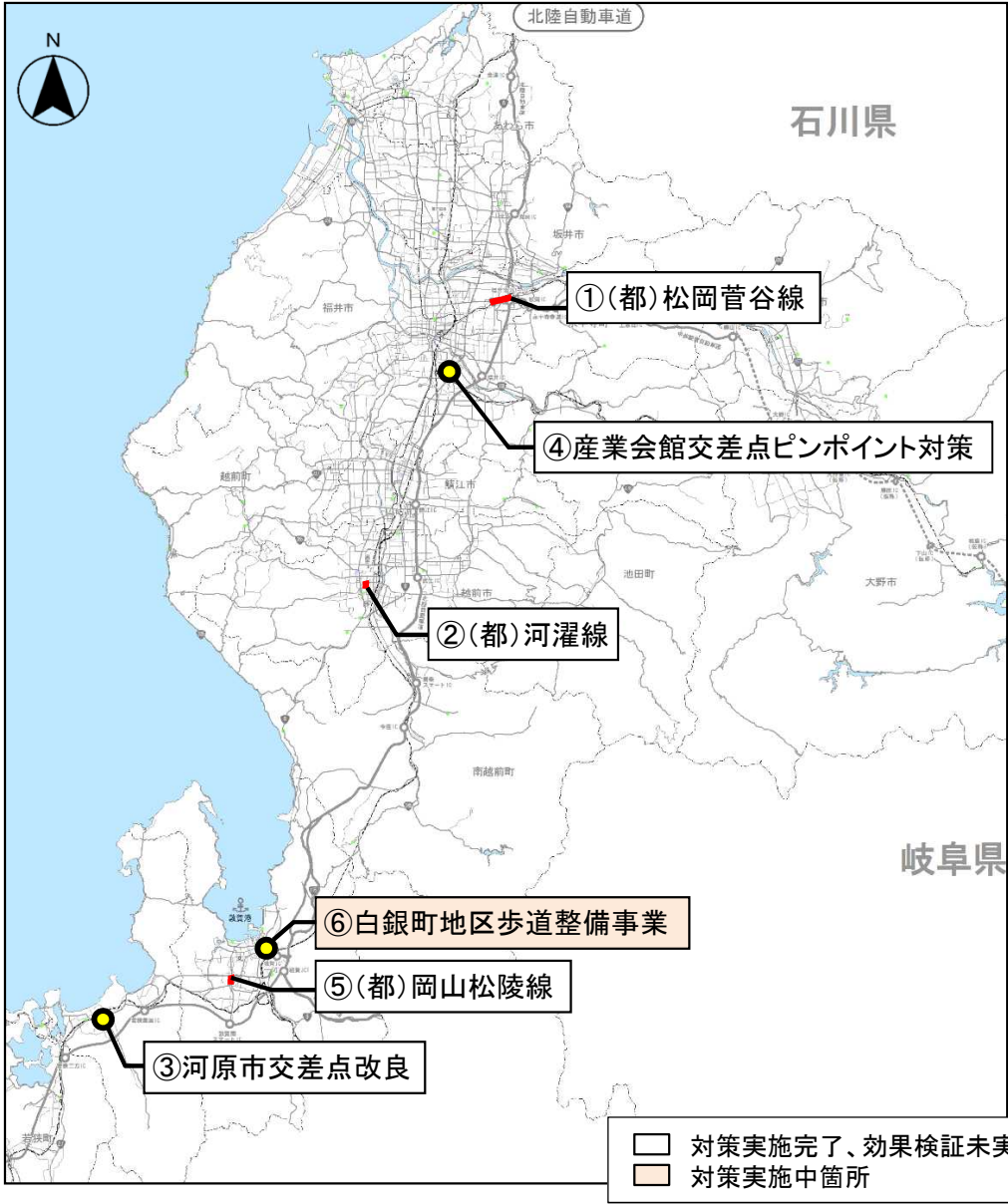
主要渋滞箇所の解除

- ① 渋滞対策を実施後、2年間の渋滞緩和を確認後、渋滞協議会で議論の上、判定する。
- ② 渋滞対策がない箇所において渋滞緩和が2年間継続している場合、現地確認等に渋滞緩和の理由を確認し、渋滞協議会で議論の上、判定する。



2. 渋滞対策済箇所へのモニタリング

- H30.9以降に対策完了している事業(①~⑤)の対策効果を検証。
- なお、今年は新型コロナウイルスによる移動自粛等もあり例年と交通状況が異なるため、主要渋滞箇所の解除の協議を見送ることとし、対策効果のモニタリングのみ実施。



N O.	事業名	完了時期	緩和効果が期待される主要渋滞箇所	備考
①	(都)松岡菅谷線	H30.9	芝原上新橋南詰	モニタリング 2年目
②	(都)河渚線	H30.9	万代橋東詰	〃
③	河原市交差点改良(右折レーン、バス停留所の設置)	H31.3	河原市	〃
④	産業会館交差点ピンポイント対策(右折導流線の設置)	R1.9	産業会館	モニタリング 1年目
⑤	(都)岡山松陵線	R1.12	萩野、栗野、西野神、 若葉	〃
⑥	白銀町地区歩道整備事業	未定	白銀	〃

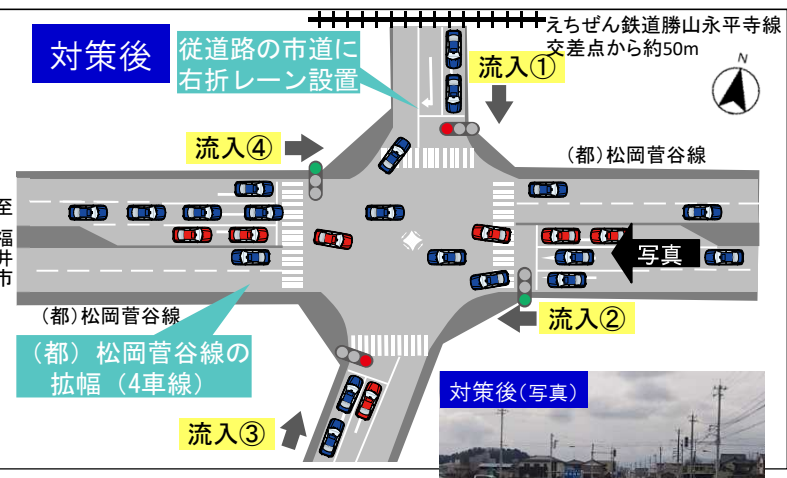
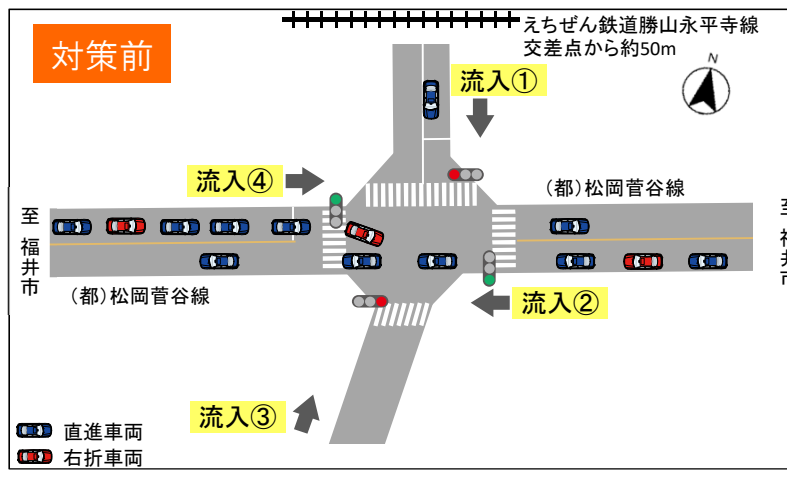
※赤字:道路利用者会議要望箇所

3. 対策済箇所の効果検証(①(都)松岡菅谷線)

芝原上新橋南詰交差点

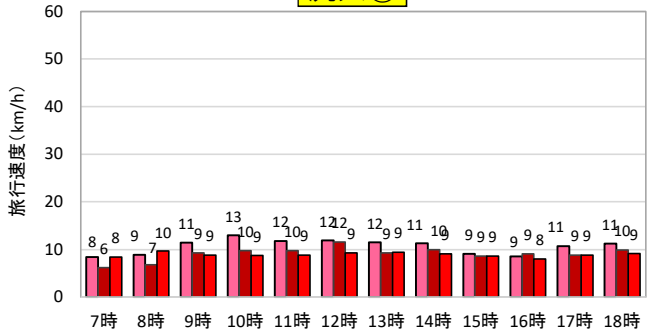
- 平成30年9月に、(都)松岡菅谷線の交差点拡幅事業が完了。当該路線の拡幅、全流入部に右折レーンを設置。
- 流入部②③④で速度向上が見られ、全ての時間帯において2年連続20km/h以上となった。
- 流入部①は対策後においても常時20km/h未満であり、交差点流入部近傍の踏切の影響も想定される。

交差点名	抽出指標 (選定時)	渋滞発生 の流入部
芝原上新橋南詰	パブコメ	流入①、②

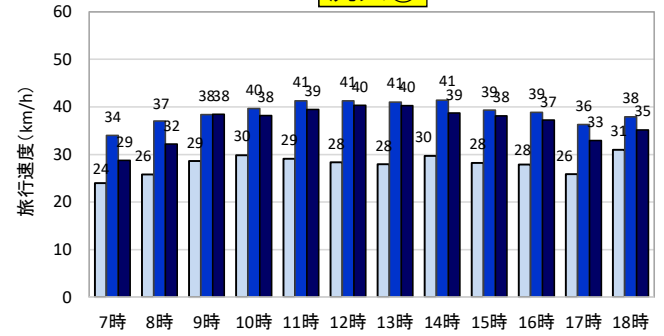


旅行速度

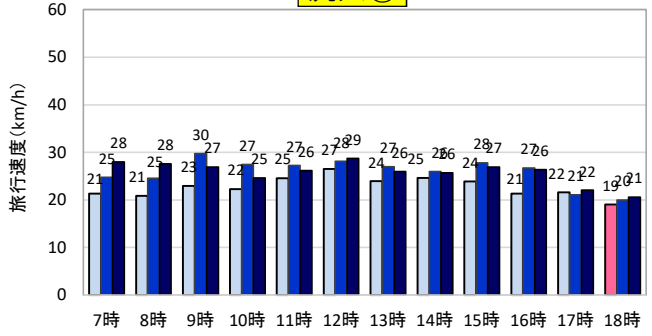
流入①



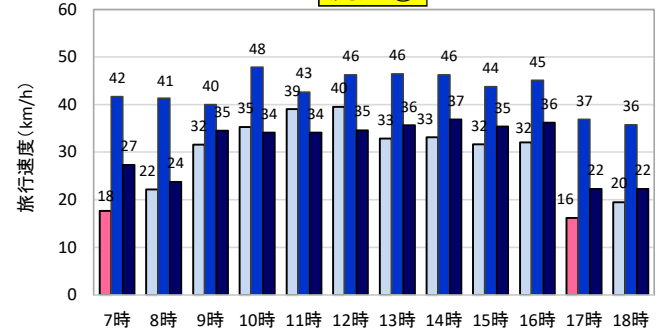
流入②



流入③



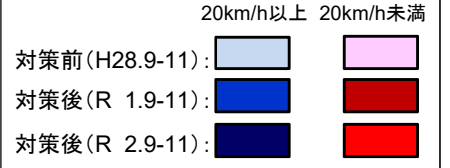
流入④



今後の対応

- 流入①は踏切近接部のため、来年度は現地での確認を行い、渋滞の有無を判断
- 来年度は、モニタリングを継続的に実施

【旅行速度】



※民間プローブデータ(H28.9-H28.11 平日)
ETC2.0データ(R 1.9-R1.11, R2.9-R2.11 平日)

3. 対策済箇所の効果検証 (②(都)河濯線)

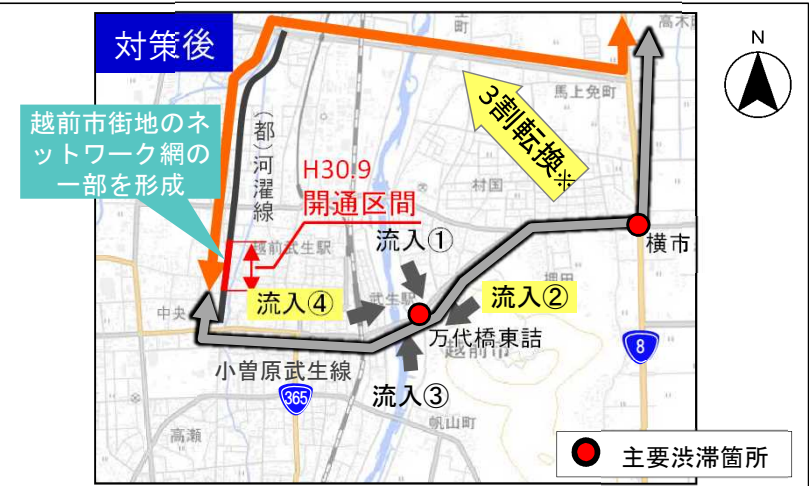
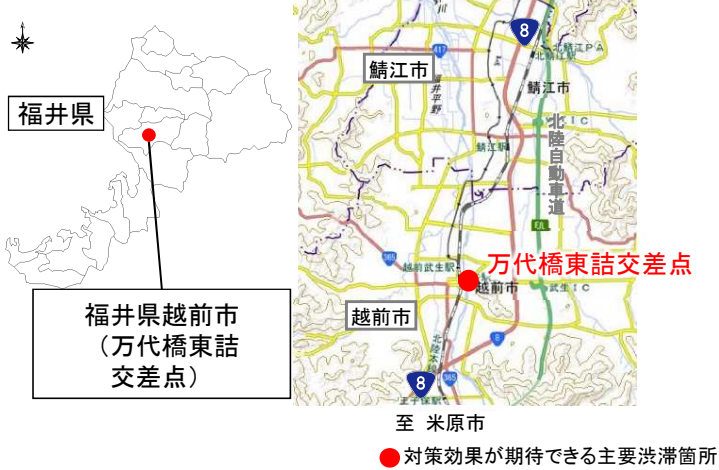
万代橋東詰交差点

- 平成30年9月8日に(都)河濯線が開通。越前市街のネットワーク網の一部として形成され交通の分散に期待。
- 流入②④とも、対策前と比較して夕ピークにおいて速度向上がみられ、流入部④は朝ピークでも速度向上している。
- 対策前に渋滞が発生していた流入②の朝ピークは、速度向上はみられるものの8時台で20km/h未満となっている。

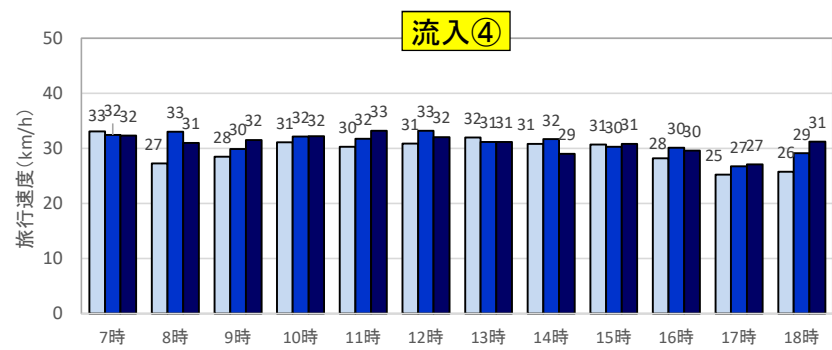
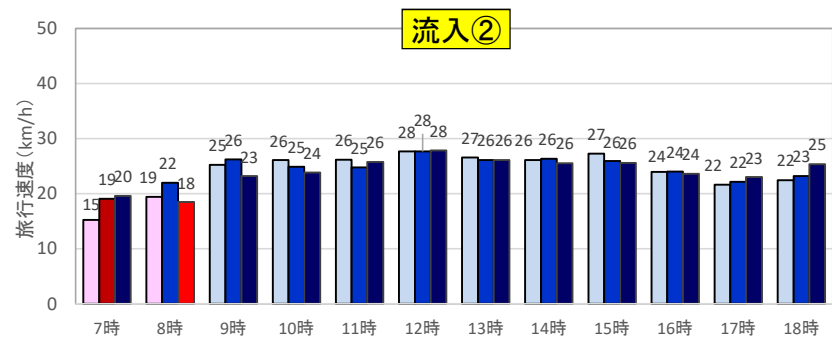
交差点名	抽出指標 (選定時)	渋滞発生 の流入部
万代橋東詰	パブコメ	流入②

◀位置図▶

◀広域図▶



旅行速度



流入● 対策効果が見込まれる流入方向
※ETC2.0プローブデータの経路分析結果

今後の対応

- 流入②は停止線の10m手前に、車両の合流があるため、今後は現地での確認を行い、渋滞の有無を判断
- 来年度は、モニタリングを継続的に実施

【旅行速度】

	20km/h以上	20km/h未満
対策前 (H28.9-11):	浅藍色	淡紫色
対策後 (R 1.9-11):	藍色	赤色
対策後 (R 2.9-11):	濃藍色	鮮紅色

※流入①、③は市道のため、データなし
民間プローブデータ(対策前:H28.9-H28.11 平日)
ETC2.0データ(対策後:R1.9-R1.11、R2.9-R2.11 平日)

3. 対策済箇所の効果検証 (③河原市交差点改良)

- 平成31年3月に、河原市交差点の西側流入部では、右折レーンの設置、東方面行きバス停留所の設置完了。
- 流入①は、海水浴シーズン(休日)において、対策前より特に12~18時台で速度向上が見られた。
- 流入③は、R1に速度低下が見られるものの、R2に速度が向上し、全時間帯において速度が30km/h以上となっている。
- 流入②は対策していないものの、慢性的に速度低下していることから現地で速度低下要因を確認することが望ましい。

交差点名	抽出指標 (選定時)	渋滞発生 の流入部
河原市	③-2軸※	流入①

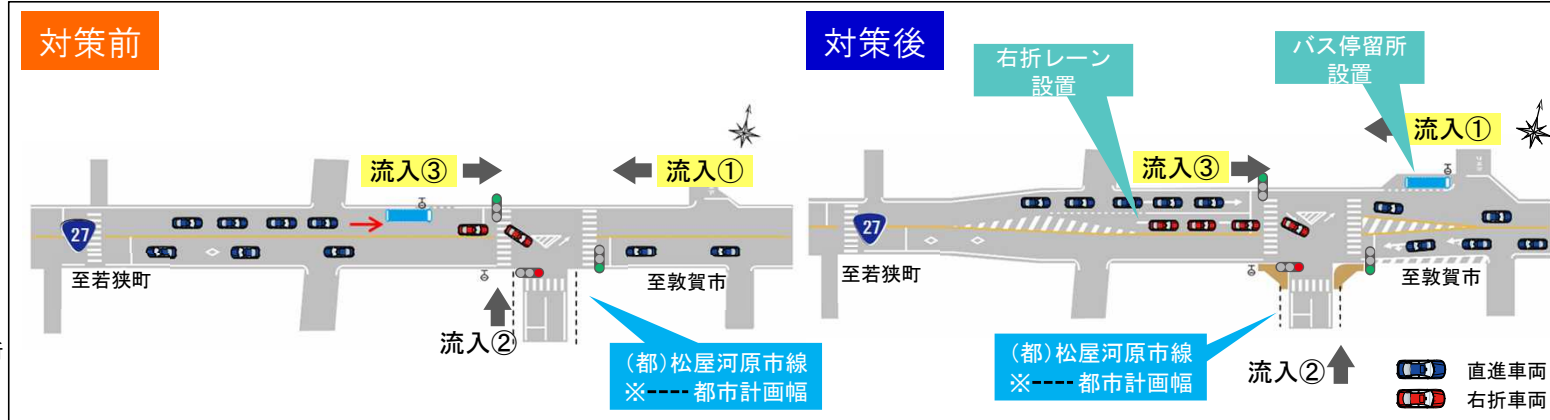
※休日平均旅行速度

《位置図》

《広域図》

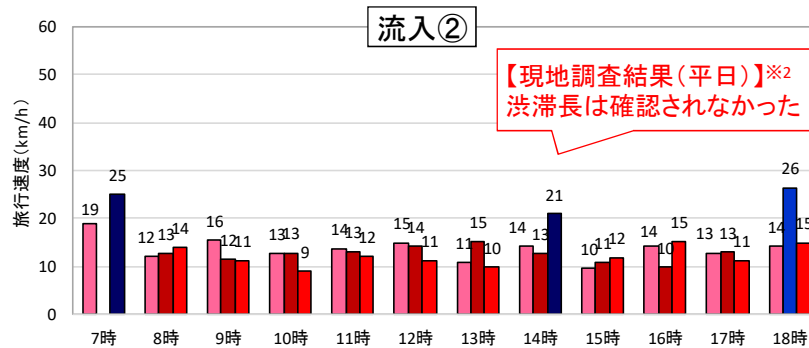
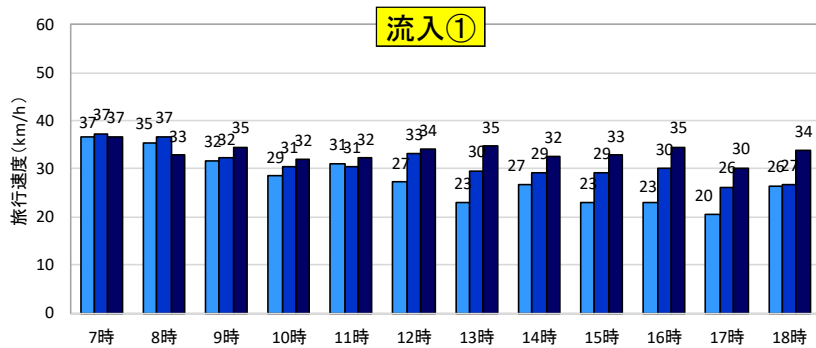


● 対策効果が期待できる主要渋滞箇所



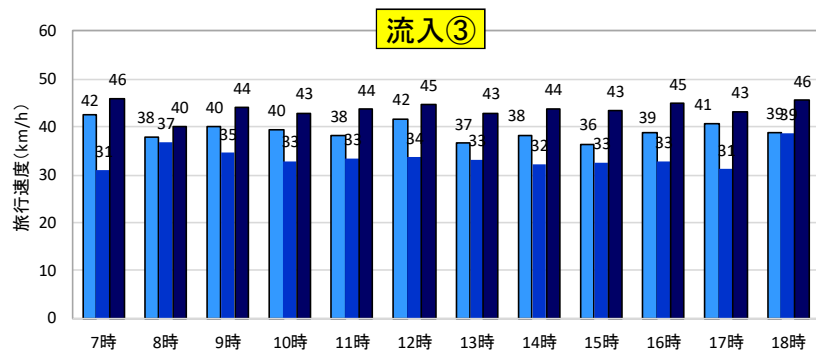
流入● 対策効果が見込まれる流入方向

旅行速度(海水浴シーズンの休日)



今後の対応

- 流入②において、来年度は海水浴シーズン(休日)の交通状況確認を行い、渋滞の有無を判断
- 来年度は、モニタリングを継続的に実施



【旅行速度】

	20km/h以上	20km/h未満
対策前(H30海水浴シーズン):	Light Blue	Pink
対策後(R1海水浴シーズン):	Dark Blue	Red
対策後(R2海水浴シーズン):	Dark Blue	Red

※1: R1の7時台においてデータが欠測
 ※2: 交通量・渋滞長調査: 令和2年3月19日(金)7~9時、17~19時

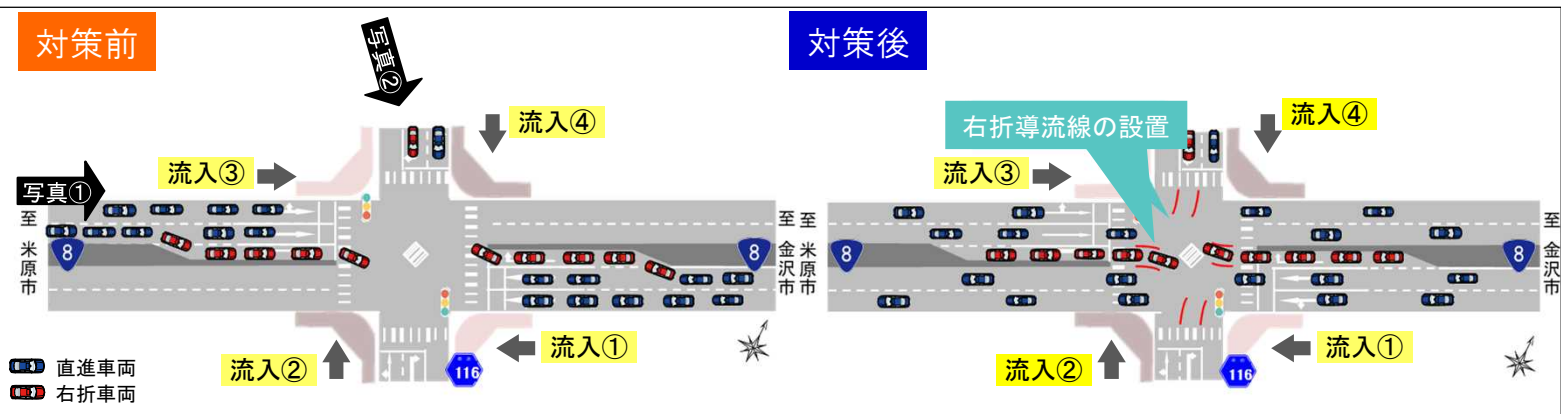
※海水浴シーズン: ETC2.0データ(対策前: H30.7.1~H30.8.19、対策後 R1.7.1~R1.8.18、R2.7.1~R2.8.16休日)

3. 対策済箇所の効果検証 (④産業会館交差点ピンポイント対策)

- 令和元年9月に、産業会館交差点の右折導流線を設置。交差点内での右折待ち車両の動線を整流化。
- 流入①は対策前より、2年連続速度向上している時間帯が多い。
- 流入③は、昼間、タピークにおいて2年連続で速度向上が見られたが、ピーク時間帯に20km/h以下の時間帯が残る。
- 流入②は慢性的に速度低下しており、速度がほぼ変わらない。
- 今後、現地調査を実施し、右折滞留による後続車の阻害状況、または他の渋滞原因を確認する。

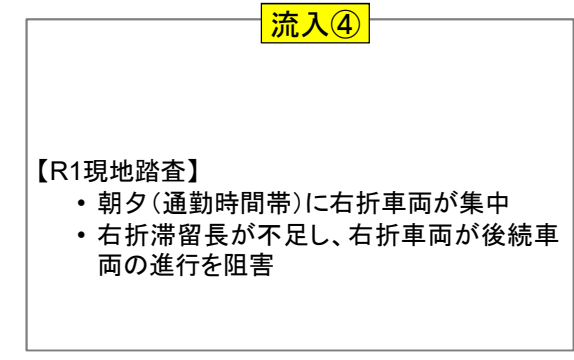
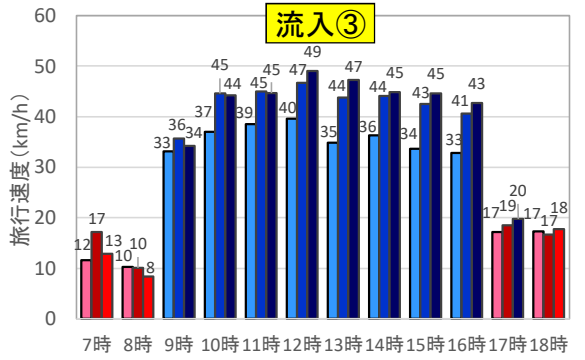
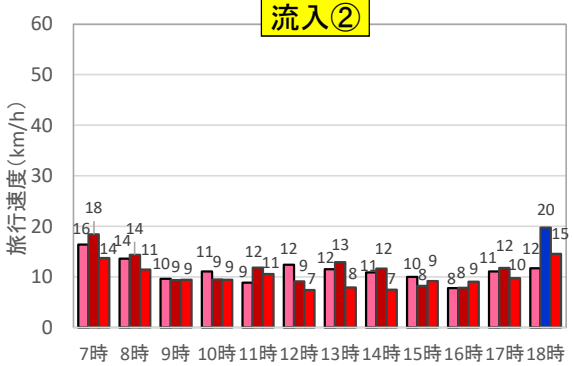
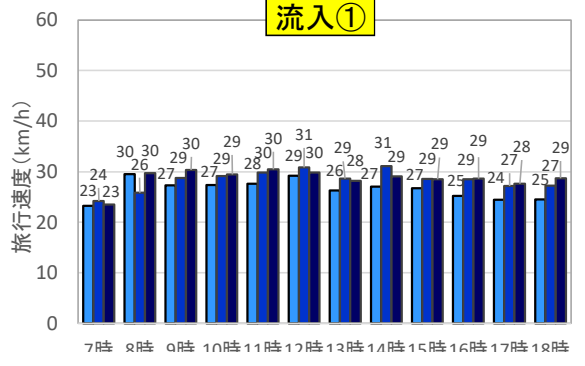
交差点名	抽出指標 (選定時)	渋滞発生流入部
産業会館	③-1軸*	流入②、③、④

※7時台と17時台の平日平均旅行速度



流入● 対策効果が見込まれる流入方向

■ 旅行速度



今後の対応

- 今後は、現地調査を実施し、右折滞留による後続車の阻害状況、または他の渋滞原因を確認
- 来年度は、モニタリングを継続的に実施



【旅行速度】

	20km/h以上	20km/h未満
対策前(H28.9-11)	Light Blue	Light Pink
対策後(R 1.9-11)速報	Dark Blue	Dark Red
対策後(R 2.9-11)モニタリング1年目	Dark Blue	Dark Red

※ ETC2.0データ(対策前:H30.9-H30.11、対策後: R1.9-R1.11、R2.9-R2.11 平日)

3. 対策済箇所の効果検証 「⑤(都)岡山松陵線」

- ・ (都)岡山松陵線が令和元年12月14日に全線開通。県道225号の利用交通(青ルート)は岡山松陵線(赤ルート)に転換することが予測される。
- ・ 道路開通により、西野神交差点の流入②、③、④は全時間帯において、速度向上が見られた。特に流入④の旅行速度は大幅に向上され、全時間帯において20km/h以上となっている。

交差点名	抽出指標 (選定時)	渋滞発生 の流入部
西野神	2軸*	流入①

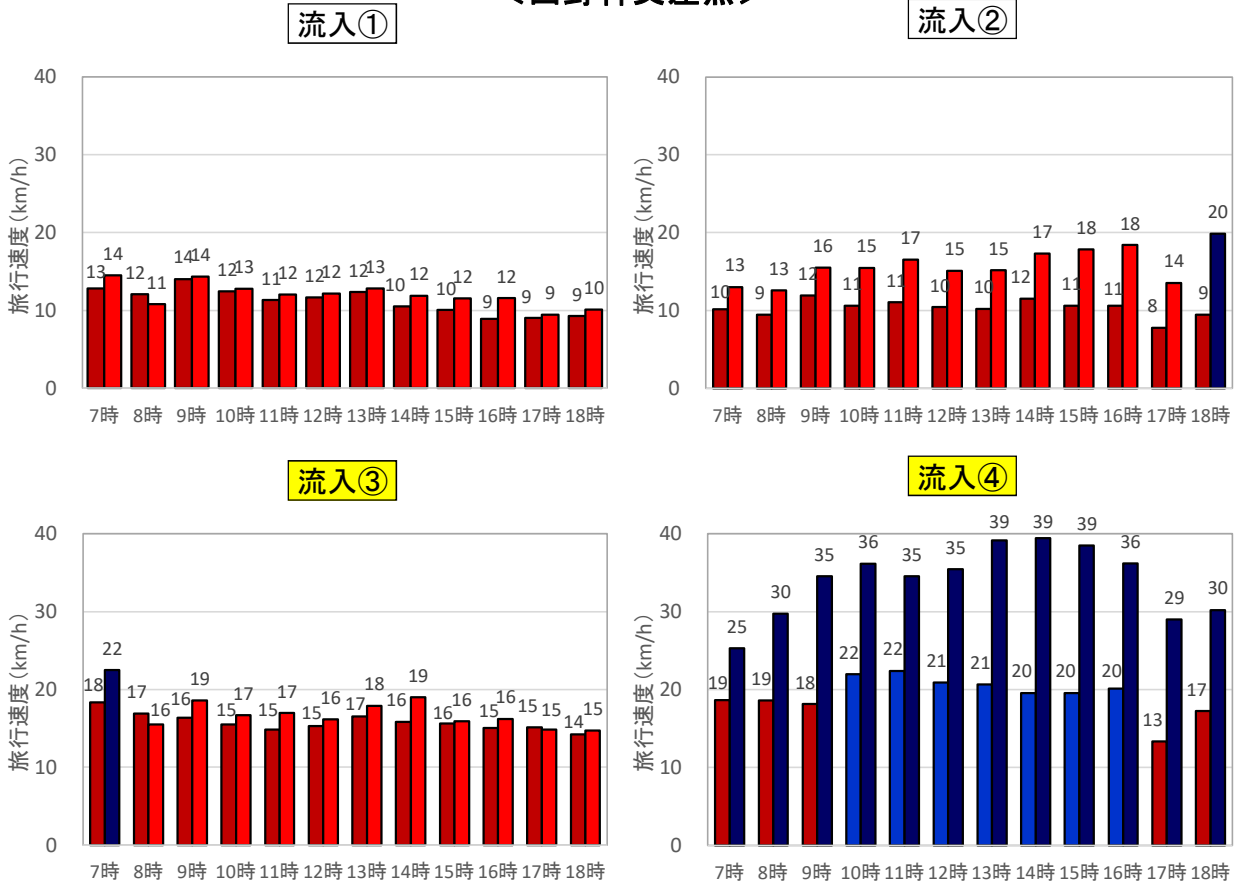
*交差点各方向別最低平均旅行速度

《位置図》



■ 旅行速度

<西野神交差点>

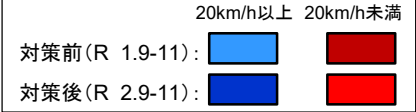


今後の対応

- ・ 今後は、流入③の現地状況を確認し、経路転換を促進できる対策を検討していく
- ・ 来年度は、モニタリングを継続的に実施

流入● 対策効果が見込まれる流入方向

【旅行速度】



*ETC2.0データ(対策前:R1.9-R1.11 平日、対策後: R2.9-R2.11平日)

3. 対策済箇所の効果検証 「⑤(都)岡山松陵線」

- ・ (都)岡山松陵線が令和元年12月14日に全線開通。市道木崎線の利用交通(青ルート)は岡山松陵線(赤ルート)に転換することが予測される。
- ・ 萩野交差点の流入④は対策前より速度大幅に向上し、流入②④において全時間帯とも20km/h以上である。
- ・ (都)岡山松陵線の開通により、栗野交差点の流入③の交通量は分散され、昼間、タピークの速度向上が見られたが、20km/h以下の時間帯が残る。流入②、④は若干速度向上しているが、20km/h以下の時間帯が残る。

交差点名	抽出指標(選定時)	渋滞発生の流入部
萩野	③-2軸※	流入④
栗野	パブコメ	流入①、②、③、④

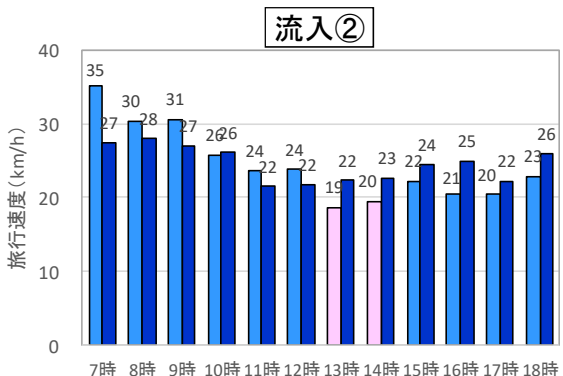
※休日平均旅行速度

《位置図》

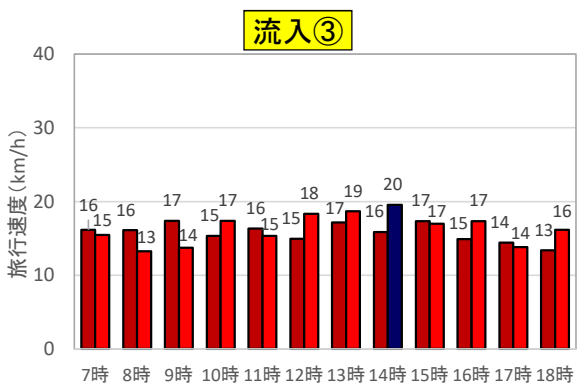
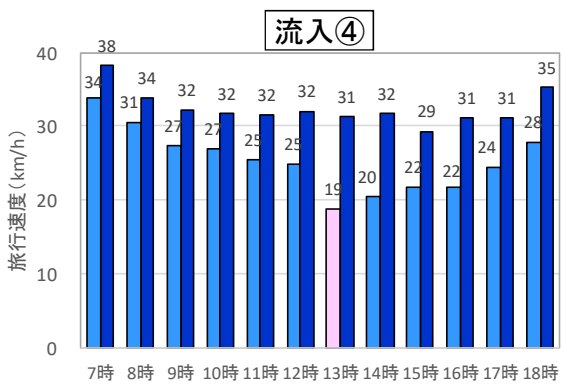
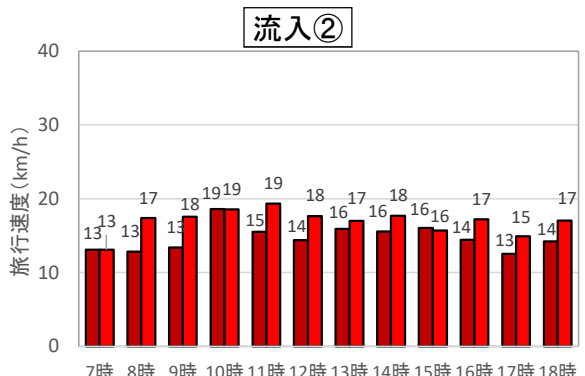


■ 旅行速度

<萩野交差点>



<栗野交差点>



【旅行速度】

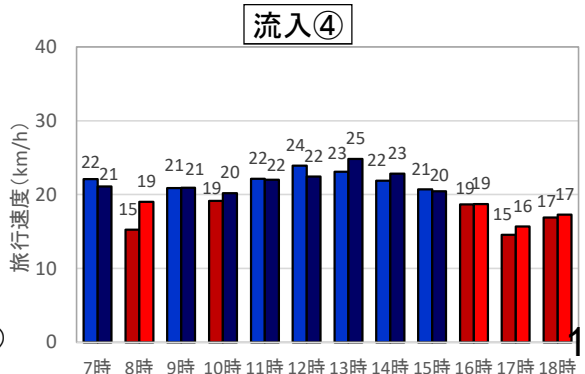
20km/h以上 20km/h未満

対策前(R1): ■ ■

対策後(R2): ■ ■

流入● 対策効果が見込まれる流入方向

※ETC2.0データ
 (萩野交差点 海水浴シーズン 対策前:R1.7.1~R1.8.18、
 対策後:R2.7.1~R1.8.16休日、
 栗野交差点 対策前:R1.9-R1.11、対策後: R2.9-R2.11 平日)



3. 対策済箇所の効果検証 「⑤(都)岡山松陵線」

- ・ 若葉交差点の流入①は、全時間帯において速度向上が見られたが、タピークに20km/h以下の時間帯が残る。
- ・ 流入②③は、道路開通前より速度低下している時間帯が多い。

交差点名	抽出指標 (選定時)	渋滞発生の流入部
若葉	2軸※	流入②

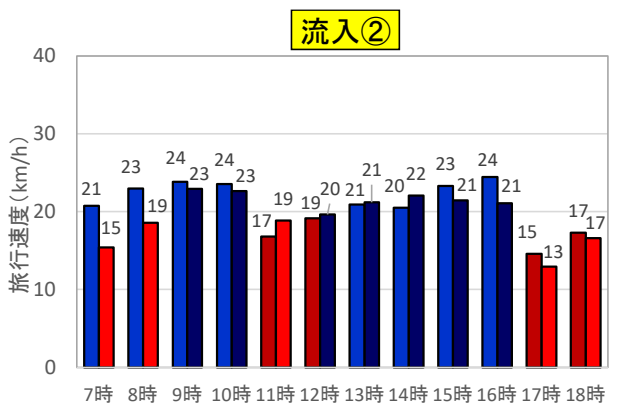
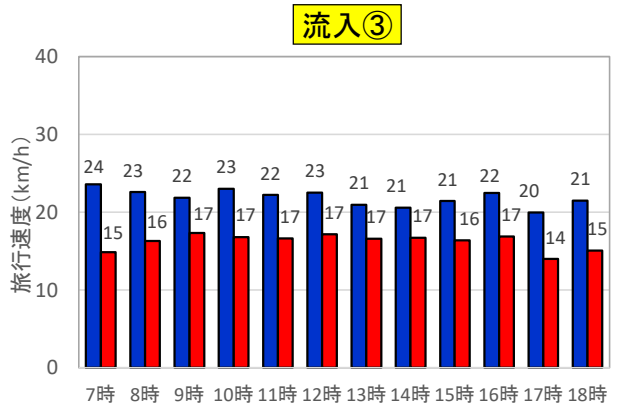
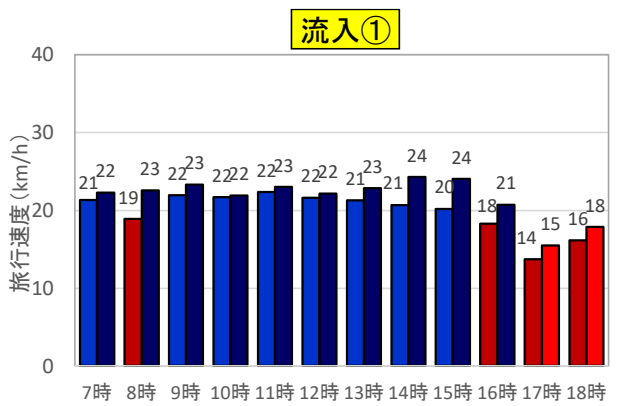
※交差点各方向別最低平均旅行速度

《位置図》



■ 旅行速度

《若葉交差点》



【旅行速度】

20km/h以上 20km/h未満

対策前(R 1.9-11): ■ ■

対策後(R 2.9-11): ■ ■

流入● 対策効果が見込まれる流入方向

今後の対応

- ・ 今後は、現地状況を確認し、速度の低下要因、対策を検討していく
- ・ 来年度は、モニタリングを継続的に実施

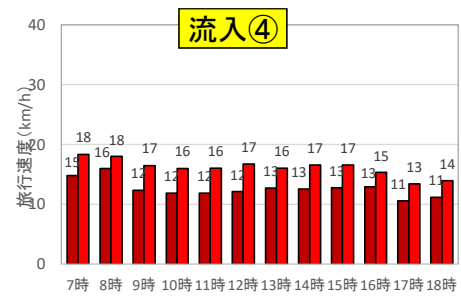
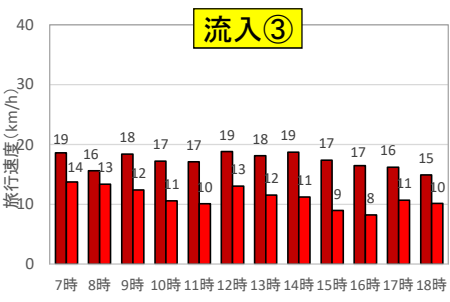
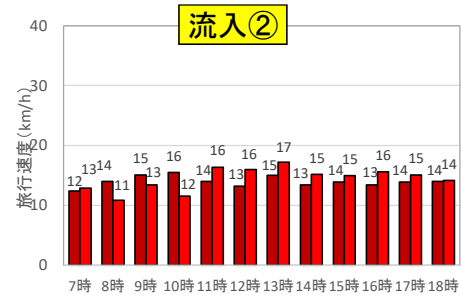
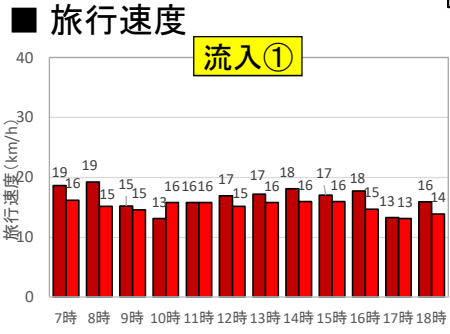
※ETC2.0データ(対策前:R1.9-R1.11、対策後: R2.9-R2.11 平日)

4. 対策実施中箇所の交通状況「⑥白銀町地区歩道整備事業」

- 白銀交差点では、流入②の右折待機車両が滞留し、直進車両を阻害している。また、流入②は流入④は正対しておらず、対向車の見通しが悪い。
- 令和2年8月に、北側歩道空間は整備完了した。今後、南側歩道区間の整備、対向道路の正対化および右折レーンの設置を実施する予定。

交差点名	抽出指標 (選定時)	渋滞発生部の流入部
白銀	2軸※	流入①②③④

※交差点各方向別最低平均旅行速度



※ETC2.0データ(R1.9-R1.11、R2.9-R2.11 平日)

